

——適切な接し方・教え方を求めて——

# 「なんとかしたい」という親の気持ち。 子ども自身はどう応え、努力したか？

セミナー [教育を軸に子どもの成長を考えるフォーラム]

第 38 回

「障がい者支援事業助成」(一般財団法人 あすたむ舎) 事業

「発達障害／発達の遅れ」を抱える子どもへの対処法に関して、一番大切にもかかわらず専門家からあまり取り上げられないテーマ……それは「教育・学習によって子どもの成長を促す」視点と具体的な取り組みではないでしょうか。「特別な子どもだから仕方がない」「子どものやりたいところから始めよう」「無理はさせない」「様子をみよう」という、強い固定観念が妨げになっているようです。その壁を打ち破るのは生きた事例だと考えます。

第38回の講師は3名。保護者の南條美樹 (miki) さんは、幼児期に「自閉症スペクトラム」と診断された長男の子育てを経験。「学校が好きな子ども」へ育て上げた経緯、特に家庭学習の工夫と苦勞、学校の先生方との信頼関係、そして家族の協力などについて話を伺います。

また、幼児期に言葉の遅れ、多動、かんしゃく、偏食などがあり、「自閉症・ADHD」と診断された春野稔さんの成長について、指導に携わったエルベテークの河野俊一さんと本人と一緒に振り返り、「発達の遅れ」をもつ子どもへの効果的な接し方・教え方のポイントを皆さんと共有したいと思います。

開催日時／ 2025年2月8日(土) 9:45～11:45  
(受付開始 9:30～)

会 場／川口駅前市民ホールフレンディア

埼玉県川口市川口 1-1-1 キュボ・ラ 4階 電話 048-227-7603  
JR 川口駅東口すぐ

プログラム／ [はじめに] 9:45

[座談会形式のシンポジウム] 9:50～11:15

[まとめ] 11:15～11:30

[質疑応答] 11:30～11:45

[おわりに] 11:45

定 員／ 70名

(対象 = 保護者、学校関係者、  
保育・福祉関係者など)

参加費／ 1,500円 (資料代等)

